

今回は、「NO.1 インターネット・サービス・カンパニー」としての地位を不動のものにしているヤフーの分析結果を見てみましょう。

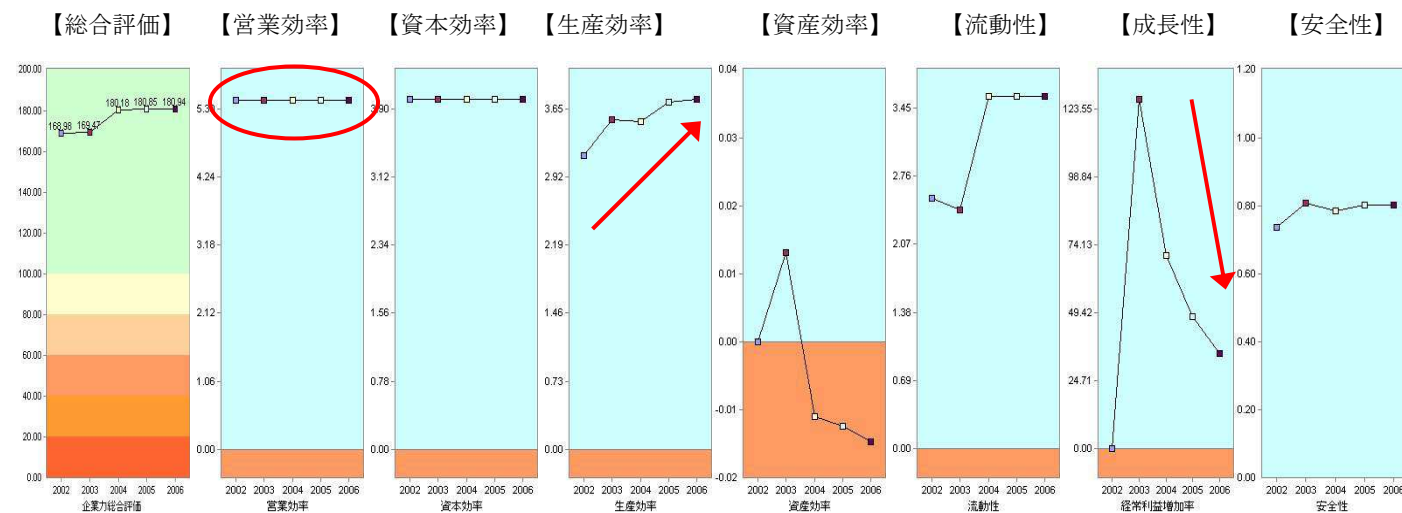
2005 年 9 月 20 日の日本経済新聞に上場優良企業の総合ランキングが掲載されていますが、ヤフーは、キャノン、トヨタに続き、第 3 位にランキングされています。

キャノン・トヨタが規模の評価で得点を獲得していることを考えると、ヤフーが経営の質でいかにポイントを稼いでいるかが理解できます。

ヤフー単体を SPLENDID21 で分析した結果は以下のとおりです。

生産効率が右上がりになり上昇し続けています。また、売上高当期利益率が 32% あります。

凄いですね。但し、営業効率が 5 を超して、経常利益増加率(成長性)が下落しつつあります。



	2002 年 3 月	2003 年 3 月	2004 年 3 月	2005 年 3 月	2006 年 3 月
売上高合計	30,263,000,000	55,366,000,000	70,308,000,000	107,407,000,000	154,460,000,000
売上総利益	22,238,000,000	42,491,000,000	68,545,000,000	104,560,000,000	151,884,000,000
売上高総利益率	73.48	76.75	97.49	97.35	98.33
営業利益	10,708,000,000	24,625,000,000	40,940,000,000	60,318,000,000	81,588,000,000
売上高営業利益率	35.38	44.48	58.23	56.16	52.82
経常利益	10,626,000,000	24,128,000,000	41,104,000,000	60,922,000,000	82,111,000,000
売上高経常利益率	35.11	43.58	58.46	56.72	53.16
当期利益	6,124,000,000	12,496,000,000	24,323,000,000	37,157,000,000	49,725,000,000
売上高当期利益率	20.24	22.57	34.59	34.59	32.19

ヤフーの売上の大部分は、リスティング事業、オークション事業、Yahoo! BB 事業、メディア事業、ショッピング事業です。(リスティング…検索連動型(広告など))

**リスティング事業** 4.96 億円の売上高で、「Yahoo!検索」等の検索サービスおよび「Yahoo!自動車」「Yahoo!不動産」「Yahoo!リクナビ」等情報掲載サービスならびに「Yahoo!地図情報」「Yahoo!電話帳」「Yahoo!グルメ」等の地域情報サービスを提供しており、情報提供元から得る情報掲載料およびスポンサーサイトによる収益の拡大を図っています。

**オークション事業** 3.60 億円の売上高で、「Yahoo!オークション」において個人間の商品の売買および法人による商品の競売等の場を提供し、また、法人向けにオークションストア(法人店舗)のサポートを行なっています。

**Yahoo! BB 事業** 1.95 億円の売上高で、ブロードバンド関連の総合サービス「Yahoo! BB」において、主に Web 上での会員獲得および ISP サービスの一部であるメール・ホームページ作成などの提供を行なっています。

**メディア事業** 1.84 億円の売上高で、利用者が欲する多様なコンテンツやサービスを提供することによりページビューを増やし、広告売上を拡大することを目指し、また同時に、コンテンツやサービスを有料で提供することを推進しています。

**ショッピング事業** 1.60 億円の売上高で、信頼と実績の有名店から個性豊かな専門店まで、品揃えを充実させたオンラインショッピングサイトを提供し、また、国内外の宿泊、航空券等旅行にかかわる商品や旅行の準備をサポートする情報の提供、オンラインチケットサービスの提供などを行なっています。

ヤフーは資金も潤沢です。

現金預金比率も 230% です。流動性も「天井打ち」を開始しました。

	2002 年 3 月	2003 年 3 月	2004 年 3 月	2005 年 3 月	2006 年 3 月
流動負債合計	6,591,000,000	16,708,000,000	18,443,000,000	27,612,000,000	40,324,000,000
流動資産合計	14,715,000,000	35,110,000,000	53,943,000,000	87,731,000,000	124,641,000,000
流動比率	223.26	210.14	292.48	317.73	309.10
当座資産	12,169,000,000	33,354,000,000	50,406,000,000	81,785,000,000	114,999,000,000
当座比率	184.63	199.63	273.31	296.19	285.19
現金預金	7,210,000,000	22,588,000,000	38,277,000,000	65,432,000,000	92,910,000,000
現金預金比率	109.39	135.19	207.54	236.97	230.41

### まとめ

72 億円の現金預金が、4 年後の 2006 年 3 月には 92.9 億円に達しています。うらやましい限りですね。2006 年のヤフーのランキングは 13 位とランクが下がってしまいました。2004 年の分析で、経常利益増加率が下落して来ていますので、その前兆は 2004 年に既にあったといえるでしょう。しかし、ヤフー株式会社を設立されたのは、平成 8 年 1 月ですから、第 11 期にして、154.5 億円の売上高を達成したという結果を見ると、この 10 年間のインターネットの普及がいかに恐るべきスピードであったか、驚嘆せざるを得ません。

### 編集後記

「かくありがたい!!」と思った方も多いはず。

望みは高く持たなくっちゃ!! \(\^-\^)/

文責 JY

〒541-0054 大阪市中央区南本町 2-3-12 エイディビル 12 階 株式会社 SPLENDID21

tel 06-6265-8621 fax 06-4964-4164 info@sp-21.com URL <http://www.sp-21.com>

SPLENDID21 NEWS について…今後、送付の必要のない方をお願いいたします。同封の説明会の案内 FAX 下部の不要の欄にチェックをして、必要事項を記入の上、お手数ですが FAX 送信をお願いいたします。